

事務事業名		市道佐世線(下佐世工区)道路改良事業		所属部	建設部	所属課	建設工務課
総合計画体系	政策名	(Ⅱ)安全・安心で快適なまち<<定住環境>>		所属G	道路改良G	課長名	渡部克彦
	施策名	(12)道路の整備		担当者名	藤原 昌弘	電話番号	0854-40-1063 (内線) 2472
	目的:対象	市民	意図	市内及び市外へ安全で便利に移動できる。		予算科目	会計 款 大事業 大事業名 0 1 4 0 0 3 市道道路整備事業 項 目 中事業 中事業名 1 0 1 5 0 2 交付金道路整備事業
	目的:対象	道路利用者	意図	安全で便利に移動できる。			

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度 ~)
<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (H27 年度 ~ R元 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
本路線は大東町佐世地区を縦断する幹線道路であり、生活道、通勤通学路として重要な役割を担っている。 そのうち、下佐世地内の本事業箇所の前後は2車線+歩道に改良済みであり、本事業で拡幅改良整備することで現在5.5mの幅員が幅員6.75mの2車線+2.5mの歩道に整備されるものである。併せて区間内のJR踏切についても歩道分拡幅を行う。
整備延長 L=654.7m 幅員 W=5.5m → W=9.25m(6.75+2.5) 踏切部幅員 W=3.5m → W=7.5m(5.0+2.5)

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	R元年度実績(R元年度に行った主な活動)		R2年度計画(R2年度に計画する主な活動)		
		・踏切拡幅工事委託(JR佐世道踏切) ・改良工事 ・舗装工事				
	② 活動指標	単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(計画)
	ア 整備延長	m	655	480	16	
	イ 供用延長(累計)	m	175	639	655	
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(計画)
	市道及び市道利用者	ア 整備計画延長	m	655	655	655	
		イ					
		ウ					
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(計画)
	道路利用者の利便性を高め、住民生活の向上を図る。	ア 整備率(供用延長/整備計画延長)	%	26.7	97.6	100.0	
		イ					
		ウ					

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳(1年度決算)	② コストの推移	単位	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R元年度(決算)	R2年度(計画)
【社交金、過疎債】	財源内訳	国庫支出金	千円	52,344	47,138	35,633
(H30繰越分)		県支出金	千円			
工事費 2,849千円		地方債	千円	43,300	37,700	29,600
計 2,849千円		その他	千円		35	
(R元分)	一般財源	千円	0	0	131	
委託費 61,795千円	事業費計(A)	千円	95,644	84,873	65,364	
工事費 720千円	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1
計 62,515千円		延べ業務時間	時間	350	300	200
		人件費計(B)	千円	1,427	1,300	848
	トータルコスト(A)+(B)	千円	97,071	86,173	66,212	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
国庫交付金の配分が縮減したことから、事業費の確保が困難な傾向にある。	事業期間の延長により単年度事業費の縮減を図った。 JR近接工事の円滑な実施のため、JRと積極的に調整を図った。 県道交差点部改良に支障となる信号機の移設のため、公安委員会との協議を実施した。	佐世小学校の通学路であり安全性向上のため早期全線完了が望まれている。

事務事業名	市道佐世線(下佐世工区)道路改良事業	所属部	建設部	所属課	建設工務課
-------	--------------------	-----	-----	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があると理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている *余地がある場合⇒	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である *余地がある場合⇒	
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である *余地がある場合⇒	
B 有効性	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	交通量や受益状況から道路規格を決定しているため、向上の余地は無い。
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない		
⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？			
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無	理由	令和元年度で完了したため
	<input type="checkbox"/> 影響有		
⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？			
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある *ある場合⇒	理由	令和元年度で完了したため
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない		
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	令和元年度で完了したため
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？			
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	令和元年度で完了したため
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由	道路は不特定多数の市民が利用する施設であり、利用者を特定した受益負担は求められない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である		
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	令和元年度で完了し、目標は達成した。
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																			
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持低下</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持低下		×			×	×
		コスト																		
	削減	維持	増加																	
成果	向上																			
	維持低下		×																	
		×	×																	
令和元年度で完了したため廃止とする。 今後も適正な維持管理を実施し、道路利用者の安全を図る必要がある。	廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。																			